

D2R攻略ツール 初回セットアップガイド (Windows)

🔧 セットアップの種類別作業

Phase 1: 手動インストール (ブラウザ+インストーラー)

- Git for Windows、Node.js、VS Code のインストール
- GitHub、Firebaseアカウント作成

Phase 2: VS Code内での作業

- プロジェクトフォルダ作成
- ファイル構造の配置
- 統合ターミナルでのコマンド実行

Phase 3: 自動化可能部分 (オプション)

- バッチファイルでの一括設定

📋 Phase 1: 必要ツールの手動インストール

1-1. ブラウザでダウンロード・インストール

- Git for Windows
<https://git-scm.com/download/win>
→ `git-2.xx.x-64-bit.exe` をダウンロード・実行
- Node.js LTS
<https://nodejs.org/ja/download/>
→ `node-v18.xx.x-x64.msi` をダウンロード・実行
- VS Code (未インストールの場合)
<https://code.visualstudio.com/>
→ `VSCodeUserSetup-x64-1.xx.x.exe` をダウンロード・実行

1-2. アカウント作成 (ブラウザ)

- GitHub アカウント
<https://github.com/> → Sign up
- Firebase (Googleアカウント使用)
<https://firebase.google.com/> → Get started

🖥️ Phase 2: VS Code内での作業

2-1. VS Code起動・拡張機能インストール

1. VS Code を起動
2. 拡張機能タブ (Ctrl+Shift+X)
3. 以下を検索してインストール：
 - Live Server
 - GitLens
 - Prettier - Code formatter
 - Japanese Language Pack (日本語化)

2-2. プロジェクトフォルダ作成

1. 「ファイル」→「フォルダーを開く」
2. 適当な場所 (例: C:\Users\あなたの名前\Documents\)
3. 「新しいフォルダー」→「d2r-tools」
4. 「フォルダーの選択」

2-3. 統合ターミナル起動

1. VS Code内で「表示」→「ターミナル」(またはCtrl+`)
2. ターミナルが下部に表示される
3. PowerShell または Command Prompt が起動

2-4. ターミナルでの初期設定

```
# Git設定
git config --global user.name "あなたの名前"
git config --global user.email "your.email@example.com"

# Firebase CLI インストール
npm install -g firebase-tools

# 動作確認
git --version
node --version
firebase --version
```

2-5. プロジェクト初期化

```
# Git初期化
git init
```

```
# 基本ファイル作成 (VS Code内で)  
# File → New File で以下を作成：
```

📁 Phase 2-6: ファイル配置 (VS Code内)

ファイル作成手順

VS Code左側のエクスプローラーで右クリック
→「新しいファイル」または「新しいフォルダー」

作成するファイル・フォルダ：

- index.html
- README.md
- .gitignore
- runewords/ (フォルダ)
 - └─ index.html
 - └─ runewords.css
 - └─ runewords.js
- shared/ (フォルダ)
 - └─ css/
 - └─ js/
 - └─ data/

.gitignore の内容 (コピペ)

```
# Dependencies  
node_modules/  
  
# Firebase  
.firebase/  
firebase-debug.log  
.firebaserc  
  
# Environment  
.env  
.env.local  
  
# OS  
.DS_Store  
Thumbs.db  
  
# IDE  
.vscode/  
.idea/  
  
# Logs  
*.log  
npm-debug.log*
```

README.md の初期内容（コピペ）

D2R攻略ツール

Diablo 2 Resurrected の包括的な攻略ツールサイト

機能

- ルーンワード検索・管理
- ルーン在庫管理
- 作成可能性判定

URL

- テスト環境: <https://あなたのユーザー名.github.io/d2r-tools/>
- 本番環境: <https://d2r-tools-xxxxx.web.app/>

技術スタック

- HTML5, CSS3, JavaScript
- Firebase Hosting
- GitHub Pages

🚀 Phase 3: 自動化バッチファイル（オプション）

setup.bat （高度なユーザー向け）

```
@echo off
echo D2R攻略ツール セットアップ開始...

REM Git設定確認
git config --global user.name >nul 2>&1
if %errorlevel% neq 0 (
    echo Git設定が必要です
    set /p username="Git ユーザー名を入力: "
    set /p email="Git メールアドレスを入力: "
    git config --global user.name "%username%"
    git config --global user.email "%email%"
)

REM Firebase CLI インストール確認
firebase --version >nul 2>&1
if %errorlevel% neq 0 (
    echo Firebase CLI をインストールしています...
    npm install -g firebase-tools
)

REM プロジェクト初期化
if not exist .git (
    echo Git リポジトリを初期化しています...
```

```
git init
)
```

echo セットアップ完了！
echo 次は VS Code でファイルを作成してください
pause

📁 実際の作業フロー

推奨フロー（初心者向け）

1. 必要ツールを手動インストール（30分）
↓
2. VS Code でプロジェクト作成（15分）
↓
3. VS Code統合ターミナルでコマンド実行（15分）
↓
4. ファイル配置・編集（15分）

VS Code中心の作業例

- ツールインストール → 手動（1回のみ）
- プロジェクト作成 → VS Code File メニュー
- Git設定 → VS Code統合ターミナル
- ファイル作成 → VS Code エクスプローラー
- コード編集 → VS Code エディター
- Git操作 → VS Code統合ターミナル or GitLens
- プレビュー → VS Code Live Server

☑ セットアップ完了チェック

VS Code で以下が動作すればOK

```
# 統合ターミナルで実行
git --version      # Git バージョンが表示される
node --version     # Node.js バージョンが表示される
firebase --version # Firebase CLI バージョンが表示される

# ファイル構成確認
ls -la             # または dir（ファイル一覧表示）
```

Live Server テスト

1. index.html を作成
2. 右クリック → "Open with Live Server"
3. ブラウザで `http://127.0.0.1:5500/` が開く

💡 つまり...

メインの作業はVS Code内で完結し、必要なツールの初回インストールのみ手動です。

バッチファイルは上級者向けのオプションで、**VS Code + 統合ターミナル**で十分管理できます！

次は実際にコード作成を始めますか？